

New World Development が永久債の利払い繰延を発表—リファイナンスの進捗を注視

以下は、New World Development Company Limited が永久債の利払い繰延を発表したことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) New World Development Company Limited（NWD）は5月30日、6月に利払いを迎える4本の永久債について、利払いの繰延を発表した。関連する募集要項には、「永久債の発行者は、その単独の裁量により、利払いの延期を選択することができる」と規定されている。これは永久債の特徴のひとつであり、債務不履行には該当しない。NWD の公式発表では繰延の理由は明らかとされていない。JCR の推計では、利払い繰延による効果は年約18億香港ドル。一方、24年末の現預金と未引出の借入枠を合わせた流動性は342億香港ドル。報道によると、現在NWD では800億香港ドル台の銀行借入のリファイナンスを進めているとみられる。
- (2) NWD の流動性は相応に潤沢で、本繰延がキャッシュポジションの改善に資する効果は相対的に小さい。本繰延と進行中のリファイナンスは、NWD がキャッシュポジションの維持・改善を重視し、プロジェクトからの資金回収までの財務柔軟性を高める意図を示すものとみられる。NWD の保有不動産の価値を踏まえると、有担保借入を活用するなどして取引銀行の支援姿勢を維持することは可能と JCR はみている。今後の業績動向も踏まえながら、リファイナンスの進捗状況などを見極め、必要に応じて格付に反映させていく。

（担当）杉浦 輝一・浅野 真司

【参考】

発行体：New World Development Company Limited

外貨建長期発行体格付：A 見通し：安定的
自国通貨建長期発行体格付：A 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル